

講演会 動画（録画）配信のご案内

カテゴリー：**コーポレート・ファイナンスと企業分析**

バーチャル株主総会 普及の課題は？

講師

鈴木 裕（すずき ゆたか）氏 CMA

株式会社大和総研 政策調査部 主席研究員

配信開始日時＜予定＞

2022年5月23日（月）16:00

講演内容

新型コロナウイルスが広がる中で、バーチャル・オンリー型株主総会開催を可能にする法改正が実現したが、国内での実施事例はまだ極めて少ない。リモート会議が日常化する中で、生身の人間が一堂に会する株主総会運営が続けられている。コロナ禍での諸外国における株主総会の変化を概観しつつ、わが国における普及のための課題を考える。

1. バーチャル・オンリー型株主総会とは？

①法改正の概要 ②定款変更の内容 ③機関投資家・議決権行使助言業者の見方

2. コロナ禍での諸外国の状況

①米国におけるバーチャル・オンリー型の普及 ②欧州その他の変化

3. 日本における今後の変化

①バーチャル・オンリー型普及の障害要因は ②ハイブリッド型の可能性

講師略歴

一橋大学法学部卒業、大和証券入社、大和総研転籍、米国ロチェスター大学MBA修了。年金基金、アクティビストファンドなどの株主行動を調査研究。機関投資家と事業会社との間のコミュニケーションを支援。論文に「国家が株主であることの諸問題－SWFによる株主行動への懸念－」（『証券アナリストジャーナル』2008年8月号）、「年金基金の議決権行使ガイドライン－その意義と実際－」（同2003年12月号）、「わが国年金基金のコーポレート・ガバナンス」（同1998年8月号、共著）、「ファンド・パフォーマンスの持続性分析－年金信託合同口を題材として－」（同1998年4月号）、「投資リスクは時間分散したか？」（同1997年8月号）など

◆質疑応答

本講演内容に関するご質問は、当協会講演会・セミナー担当宛てに事前メールでお送りください。講師からのご回答を動画に収録し、配信いたします。

質問受付期限：5月9日（月）23:59まで

なお、ご質問は本講演に関するものに限ります。当協会が相応しくない内容と判断した場合は採用いたしかねます。また、ご質問が多数になった場合は、当協会の判断で採否を決めさせていただきますので、ご了承ください。

- ◆この動画配信は5月12日に収録を予定しています。
- ◆配信期間：1年間（2023年5月までを予定）
- ◆講演内容等は予告なしに変更されることもございます。予めご了承ください。



視聴方法

▶当協会の会員の方：

マイページから動画検索・視聴画面にお進み下さい。

▶非会員の方：

1) 動画検索・視聴画面から該当の動画を選択し、視聴料お支払いの画面にお進みください。

2) お支払い後、メールアドレスに視聴用URLが送信されます。

**非会員の方
視聴申込はこちらからどうぞ**

視聴料（消費税込み）

①無料

CMA、CIIA、一般会員、個人賛助会員、法人会員・法人賛助会員の役職員、検定会員補、CMA受講生、PB資格保有者

②2,100円

PB 受験者、上記①以外の方

ウェブサイトからお申込みの際、e-con（コンビニエンスストア、e-バンキング等）でお支払い下さい。

問合せ先

公益社団法人日本証券アナリスト協会
講演会・セミナー担当
メール seminar@saa.or.jp

◆会員のマイページ登録、ID・パスワード取得に関する問合せ：[こちら](#)